

部 会 だ よ り

《源泉研究部会 第248回 管外研修会》

福島県・第一原子力発電所、 水力発電所見学

【新星自動車(株) 峯岸和子】

10月11日、12日福島県で管外研修会を行いました。

一日目は、福島第一原子力発電所を見学しました。今、話題になっているところです。中に入って行く時に、それこそ何度もチェックを受け、近未来的な感じがしました。



(秋の鶴ヶ城前で)

そこには、何十社もの会社が入っており、大勢の人が働いておりました。この福島発電所から、私達が住んでいる東京に送電されている事を始めて知りました。

バスは、太平洋側から磐梯山のある猪苗代へと向い、湖を見下ろす、ホテル「リステル猪苗代」へ。福島県出身である私は、今回久しぶりに猪苗代へ行った訳ですが、ホテルが建っているその場所で、幼き日に遊んでおりました。時の移り変わ

りに感無量の夜でした。

さて、二日目は、水力発電所見学です。水を利用して発電しているので、環境にやさしい事、エネルギーの重要さ、大切さを教えていただきました。



(水力発電所に改めて感謝して...)

紅葉には、まだ少し早い磐梯山の裾野を、会津若松市へと向かい、若松城を見学後、りんご狩りへと。

どこまでも高い秋の青空に、真っ赤なりんご...のどかな田園風景は、日頃の忙しさを忘れさせてくれました。

二日間、素晴らしい晴天の下、楽しい研修会となり、幹事様はじめ、皆様本当にありがとうございました。

去る11月8日「第249回研修会」開催。年末調整について、中野税務署の平野審理官に講義をしていただきました。

《女性部会 第81回 管外研修会》

紅葉の山中湖へ、 一竹の魅力に心惹かれて

【(株)珠州屋 水垂雅子】

11月20日、21日、晴天に恵まれ管外研修会が行なわれました。新宿から、中央高速バスに揺られ一路山中湖へ。程なく雄大な富士山が姿を見せ、バスが進むに連れて、裾野からそびえる勇姿に感動しました。河口湖駅から、ホテルのバスに乗り換え、一竹美術館へ到着。大島部会長がまとめて下さった資料には、「辻が花は、室町時代から桃山時代にかけて流行した文様染であり、赤やその他の色の木の葉模様や紋様で彩色してある帷地。また、その模様、または絵そのもの」とありました。こうした背景が分かり、美術館での感動は、より



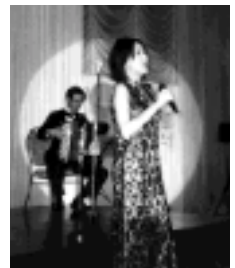
(紅葉の一竹美術館前で)

一層深いものとなりました。

更に、日本名水百選の忍野八海へと。清涼な水を口に含み澄

んだ空気を胸いっぱい吸い込んで「エクシブ山中湖」へ。

夜はイタリア料理に舌づつみを打ち、「シャンソンのタベ」では、素敵な歌声にすっかり酔ってしまいました。



皆様、歌手に変身しての二次会も、とても楽しかったです。(シャンソンのタベ) ホテルから、朝霧にかすむ景色は、まるで墨絵をみているようでした。また、夜明けとともに、刻々と変化する富士山の姿は例えようがないくらい美しく、日頃の生活を離れ、大いに鋭気を養わせていただきました。

今回、初めての幹事でしたので、ご迷惑もおかけしたこともあるかと思いますが、皆様のご協力で素晴らしい研修会になったと大変感謝致しております。今後も多くの皆様の参加を宜しくお願い致します。

※ 第82回研修会」を1月24日»に予定致しております。

(お詫び) 会報第127号で、東法連・連絡協議会の開催日が10月2日になっておりました。10月3日の誤りですのでお詫び申し上げます。(広報・編集委員)